



# 冬季休業全校集会(放送)

## 校長講話要旨

12月23日(水)

令和2年が終わる。コロナ禍により、皆さんの学校生活が大きな制約を受けた。これに負けることなく明るく元気に活動する皆さんの頑張りは素晴らしい。これからも、劇的に状況が改善することは難しいと予想。下妻一高生には、強い精神力と目標を達成するための行動力で乗り切れることを期待。一步一步できることを着実にやり遂げる努力を望む。

1月には、従来のセンターテストに替わり、大学入学共通テストが実施される。これは、言わば勉強の全国大会。本校では受験を団体戦ととらえ高校生としての学力を確認するために全員で受験。それぞれの生徒が志望校合格を勝ち取ることを目指してきた。特に今回は、3年生に限らず学校全体で感染症予防に取り組んでいきたい。1・2年生の協力も願います。

### 報告したいこと3題

1 寄贈品 寄贈者 久保孝雄様(46回卒)・美子様(54回卒・故人)

- (1) 国際理解関連の図書および書架
- (2) 図書館の読書スペース用ベンチおよび関連設備
- (3) 学習館2階個別学習室用椅子および学習館用ベンチ
- (4) 本館一階廊下ガラスの陳列棚

孝雄様 旧制下妻中学・東京外大中国語、神奈川副知事⇒「かながわサイエンスパーク」(日本最大級アジア有数(バイオ・IT・半導体・エレクトロニクス・メカトロニクスの研究施設)を創設し、百以上のベンチャー企業育成

美子様 旧大宝村出身の下妻一高への進学女子第一号・茨大卒、強い母校愛  
下妻小学校・取手市立山王中学校・横浜市立養護学校に奉職

2 PTA表彰 令和2年度【優良PTA文部科学大臣表彰】

全国で28校選出、保護者の方の支援に感謝し、行動で応えよう

3 楷の木 寄贈者 岩渕信一様(旧制中学48回卒)

中国山東省曲阜・孔子廟由来の実生を日本で育て、平成15年植樹。元高校長・秋葉アキヲ氏(51回卒)と造園業・中村真彬氏(55回卒)の協力。「後輩たちが学問に励んで広く世の中で活躍してほしい」という願いを込めた。信一様の子息・岩渕勉氏が偶然、校長寄稿文を読み手紙で経緯を知らせたことで判明。

皆さんに対する先輩や保護者の方の思いを受け止め、励みとしてほしい。これに  
応えるべき心構えは校訓5項目にあるが、関連する第1、第2を示す。

第1 心身を鍛錬し 堅忍不拔の志気を修養すべし

第2 光陰を惜しみ労働を辞せず 学習の務めを尽すべし

以上